

TI_2123：交換前の基板の点検



iCombi Pro / Classic & iVario Pro



2021年10月12
日

理由：

現在、半導体とその他コンポーネントの供給が逼迫していることから、不要な交換を防ぐため、不具合のある基板を交換する前に以下の点を確認してください。

適用対象となる機器（機器サイズおよび機器タイプ）：

iCombi Pro / iCombi Classic

- 6-1/1～20-2/1

iCombi Pro

- 6-2/3

iVario Pro

- すべて

対象構成部品：

#	構成部品	機器
42.00.251(P)	CPU基板	iCombi Pro iVario Pro
40.05.919(P)	I/Oモジュール式	iCombi Pro / iCombi Classic 6-1/1 ～ 20-2/1
42.00.280	金属ケージなしのI/O基板	iCombi Pro 6-2/3
87.01.860(S)	電力供給付きI/O基板	すべてiVario Pro

修理/変更：

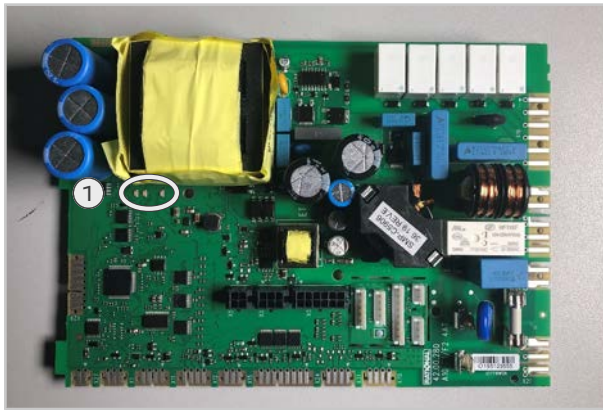
上記の構成部品のうちいずれかを交換する場合は、一般的な目視点検を行い、基板に異常がないか確認してください。



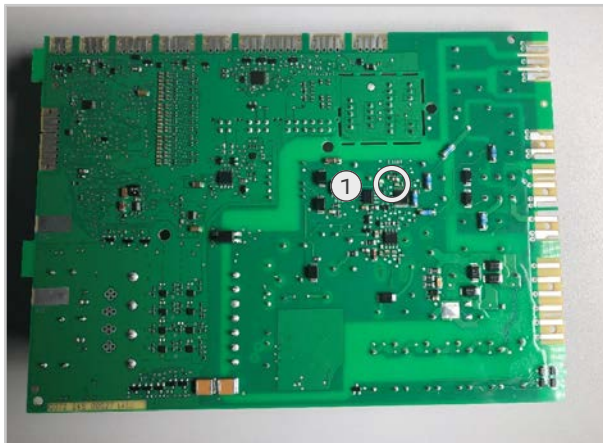
1 基板上の不具合のある構成部品

目視点検で問題がない場合は、I/OモジュールとCPU基板のLEDを点検し、すべてに電圧が供給されているかどうか確認してください。

I/Oモジュールの背面にはもうひとつ赤色LEDがあり、不具合がある場合には点滅コードを出力します。



1 電源LEDは緑色に点灯する必要があります



1 不具合がある場合、LEDが赤色に点滅します (iCombiのサービス資料を参照)



1 電圧エラーの場合、LEDが赤色に点灯します

2 LEDは正常であれば緑色に常時点灯します

CPU基板の不具合や、目視点検が正常に終了した後の異常、LEDの不具合が見られた場合は、ハードウェアを交換する前に、リセット用ソフトウェアを使用して基板を工場出荷時の状態に戻してください。

ソフトウェアとマニュアルについては、担当のラショナルサービスマネージャーにお問い合わせください。